

# 海野 隆

## 議会報告

子どもたちの未来に責任を持とう



最新情報はブログ・ホームページで

海野 阿見で検索 VOL3-04

090-1548-5294

### 旧実穀小改修工事請負契約賛否 分かれる／令和4年6月定例会 全議案を可決して閉会しました

去る6月7日に開会した阿見町令和4年第2回定例会は、全議案を可決、請願・陳情を採択して閉会しました。

第2回定例会に上程されたのは、○条例の一部改正5件、○一般会計補正予算（第2号）など各種会計補正予算6件、○旧実穀小学校改修工事請負契約、○東京電力との和解、○阿見町ゼロカーボンシティ宣言、○分離型認可保育園の設立及び障がい児保育行政の拡充を求める請願、○女性トイレの維持及びその安全安心の確保についての陳情、でした。

賛否が分かれたのは、「旧実穀小学校改修工事請負契約」（公民館とするためのもの）で、反対5、賛成11の賛成多数で可決されました。私は賛成討論を行いました。本会議の討論の様子は録画で見ることが出来ます。



◆私の賛成討論要旨は以下の通り

「入札は一般競争で行われ、結果も予定価格を下回る妥当なものだった。障がい者や高齢者にも配慮しエレベーター棟を新築しバリアフリー仕様としており評価したい。本議案に反対する理由は何ひとつない。地域のシンボルを失った地元地区に賑わいを取り戻し、生涯教育の拠点として活用できるよう賛成する。」



### れいわ新選組・に所属しました

私の政治活動を深く理解しご支援いただいている皆様にご報告があります。私は、みんなの党が解党した後無所属となっていました。今回、国政政党である「れいわ新選組」に所属しました。

政権政党である自民党や公明党がこれほどまで国民の支持を得ているのは何故なのか深く考えて来ましたが、結局、このままでは日本の政治は沈んでいくばかりです。公文書の改ざんという内閣が何度も倒壊するような事態を引き起こした最高責任者は、いまだに大手を振って政界に君臨し、党内から批判の声すら上がりません。

いつの間にか、日本は労働生産性でも賃金でも、通貨の価値でも、競争力も社会の変革も世界から遅れ、その存在感も低下するばかりとなってしまいました。格差は広がるばかりです。日本の政治は大胆に変わる必要があります。しがらみにとらわれず、ボランティアに支えられる新しい政党が「れいわ新選組」だと理解して所属しました。町会議員としての活動は、これまでと全く変わりません。

### 無料法律・生活相談

町政のこと・地域や家庭での日常生活上の問題・法律に関わる問題に遭遇して解決できずに悩んでいる方の相談に応じます。弁護士による相談は予約が必要です。

# 海野隆一般質問

6月議会的一般質問は、4項目について質問しました。執行部と有意義な議論を交わし、それぞれ、今後、検討していくことを約束しました。

## 1. 「コロナ禍における図書館運営と今後の在り方について」



最近の住宅情報誌では、首都圏域の自治体で特色ある図書館の特集をするなど、図書館の存在がどこに住むかの選択に大きな影響があることを示している。若い世代、子育て世代、高齢世代を問わず、すべての町民に魅力のある図書館の整備を行うことは、町民の居住満足度を高め、さらに若い世代を呼び込む上で決定的に重要な要素であると思うが、コロナ禍の中での図書館運営と今後の在り方について質問する。

最近の住宅情報誌では、首都圏域の自治体で特色ある図書館の特集をするなど、図書館の存在がどこに住むかの選択に大きな影響があることを示している。若い世代、子育て世代、高齢世代を問わず、すべての町民に魅力のある図書館の整備を行うことは、町民の居住満足度を高め、さらに若い世代を呼び込む上で決定的に重要な要素であると思うが、コロナ禍の中での図書館運営と今後の在り方について質問する。



### 【再質問】

阿見町を出自とする芥川賞作家・大庭みな子は、芥川賞を受賞し、女性作家で初めて芥川賞選考委員となるなど日本近代を代表する作家だ。

遺族からの大庭みな子の遺品の寄贈がきっかけで、現在、阿見町立図書館には大庭みな子コーナーが設置されている。その後、遺族からはさらに遺品の寄贈があったということだが、この遺品の利活用と、さらなる寄贈を受けて、本格的な大庭みな子に関する顕彰と研究を進め、阿見町を出自とする文学者として位置付けていただきたいと思うがどうか。

## 2. 「各学校プールの廃止と町民共用プールの整備促進について」



現在、阿見町には、新設の「あさひ小学校」を除いて各小中学校にプールがある。1970年代から80年代に集中して整備されたもので、最も古い阿見中学校は1969年に、最も新しい竹来中は

1986年に整備され、それぞれ53年から36年経過している。

私は、この際、老朽化した学校プールを廃止して、町内の各小中学校が共用して使用できる新たなプールを整備すべき時期ではないかと考える。そのプールが全天候型で、町民とも共用



できるものとして整備され、子どもを持つ若い世代だけでなく、壮年世代、高齢者世代の健康維持を図ることができれば、保健医療への大きな貢献になると考えるがどうか。

## 3. 「町民からの情報提供への職員の対応について」

去る5月15日、議会報告会を開催して、議会の報告をするとともに、町民との意見交換を行なった。さまざまな意見の中で、非常に気になった事項があった。

「役場は頻りに担当職員が代わり、これまでやり取りしていた案件も、最初から説明しなければならないような事態がある」、「これまでの交渉記録を作成していないのか、読んでいないのか分からないがとにかく経緯を理解していない職員が多い」というような苦情が



複数あったことだ。最近の事例に基づき、1、町民からの残土の不法投棄に関する情報提供への対応、2、人事異動に係る職員の引継ぎ文書の作成、3、町民及び議員等とのやり取り記録について聞きたい。

## 4. 「太陽光発電パネルに係る法定外目的税の導入について」



東日本大震災を契機に、安全安心なエネルギーとしての再生可能エネルギーが注目され、平成24年に導入された国の固定価格買取制度により20

年間の売電収入が保障されるようになると、阿見町にも太陽光発電施設が急速に広がった。

太陽光発電事業は、発電パネル面積が広いほど大規模発電ができるため、こうした立地開発による土地の形態の変化が、生活環境において、新たな災害発生や鳥獣被害、事業者による売電事業終了後の土地の荒廃の危険など少なからぬ影響を与える可能性がある。

こうした背景から、岡山県美作市では、防災対策をはじめ生活環境対策、自然環境対策のための施策に要する費用に充てるため、法定外目的税として「事業用発電パネル税」を導入することを議決し、条例を公布、総務大臣との協議段階にある。



阿見町は、霞ヶ浦沿岸の里山等の豊かな自然が、多種多様な鳥類等の生物の生息区域となってきました。しかし、太陽光発電事業による開発により、生物多様性が失われ自然災害が懸念される状況があるという指摘もある。阿見町でも「事業用発電パネル税」を検討する考えはないか。

## 海野隆事務所

〒300-1152 阿見町荒川本郷 1343 番地 197

携帯： 090-1548-5294

Email : sougousenryaku@gmail.com